~クロード・モネの絵に感動!~

いつもお世話になりましてありがとうございます。 快適住まいアドバイザーの太田です。



クロード・モネと聞くとやはり有名なのが「睡蓮」、そして、印象派という言葉の 由来となった歴史的作品の「印象、日の出」。その日の出を、近くで見ると粗く書い てあるのですが、遠くから見たり、目を細めたりすると、海面に映る日の出や、船 を漕ぐ波、空に上がる煙などが、動いているように見え、絵の中に惹きこまれる感 じがしました。絵心のない私でも、すごいなぁと感動しました。

正直、絵には興味がなく、京都市美術館の建物が見たかったのですが、モネの作 品を見て絵の素晴らしさに気付き、これからも色々なすばらしい絵(作品)を見た いと思いました。

この連休に、また京都市美術館にて「ルノワール展」が開催されているので、必 ず見に行きたいと思います。

(快適住まいアドバイザー 太田雅伸)

~円後のグルメ~

こんにちは。

早いもので、地元に帰ってきて半年が過ぎました。

半年前よりは今の実家暮らしの生活に慣れてきたような気が します。



ただ、両親と同じ空間という事で少し息苦しく感じています…(笑)

そんな中、帰ってきてから欠かさずしている事があります。

毎週一回は外でうまい飯を食べるという事です。

ある方の影響により始めたのですが、丹後のお店の飯は本当にうまい! あまり舌に自信はありませんが、そんな私でも分かるくらいに、都会で食べる飯

より何十倍も美味しいです。



次回行こうと考えている所が、蒲入の漁港内で営業され ているお店で、漁師飯を出してくれる所があるみたいで す。お酒にもとても合いそうで楽しみにしています。 行く道中も丹後半島の海岸沿いに広がる景色を見ながら 行ってきたいと思います。

(企画・営業 杉本 健太郎)



☆行って来ましたバリアフリー展バスツアー!

4月22日(金)に大阪で開催されたパリアフリー屋に、総勢32名で行って来去した。



今回で5回目となるすぎけんバスツアー!

小雨降る中の出発となりましたが、段々と良いお天気に…

初めての方も常連さんも、老いも (?) 若きもご一緒に

丹後を飛び出し広い世界へレッツゴー!!

現地へ到着すると、それぞれが目的のマースへ一目散に向かいました。



介助犬の デモストレーション 靴や靴下を脱がせて くれます。 ご主人様の役に立つ ことが喜びです。

ってのエクサ

自分のケアも

大切ですね



嚥下補助食品、 配食サービス の紹介ゾーンも 充実していました



リハビリ、介護予防、 健康増進、健康管理の 情報プースも興味津々

自宅で出来る マッサージの ツボを紹介していただ きました。 痛いところが 悪いところ…

新しい用具もたくさ ん出ていました。 忍知症の対策総合で ェアも開催され 家族支援、認知症 辞似体験なども あり大変勉強になり ました。



今回参加できなかった方も、次回はご一緒 出来るのを楽しみにしています。



うと大きな図が欲しい方はご**一報**ください

杉さんのひとり言

いつもお世話になりましてありがとうございます。



暖かく、日も長くなってきて新緑まぶしい季節とないました。皆さんもお元気でお暮しでしょうか?いよいよ大型連休となり、どのようなスケジュールを立てておられますか?

私はわずかばかりの畑に夏野菜を植えたり、普段読めていない本を読んだりして、どこへも出かけずに充電しようと思っています。

さて、先月の23、24日と恒例の加悦谷祭・1が開催されました。23日の夜は少し雨が降・1ましたが、24日の本番は暑いぐらいの好天に恵まれ無事に終わることができました。今年は私の住んでいる石川の上地地区の責任者をさせていただくことになり、久しぶりにフルタイムで祭りに参加しました。



私の地域は屋台で各家庭の巡業を前日の午後より、本番の 昼まですることが恒例となっています。そしてその夜に打上 げを公民館で、主役である青年や隣組長さんたちと行いま した。その打上げの中で、青年たち(数名の女性も含む)と話 してますと、この祭りのために、わざわざ帰って来てくれたと いう 20 代の社会人や大学生、短大生がいました。そして地 元にいる青年たちとの久しぶりの再会を喜んだり、ふる里の 想いを語ったりと、本当に祭りを楽しみ、祭りを通して若者た ちの連帯感を深めたりと、その若さのまぶしさに圧倒されま した。

学生の中には、現在大学 4年生で就職活動をこの円後でして、円後に帰って来て暮らしたいという若者もいました。 又、社会人の中には、大阪で高校の教師をしているけど、円後に帰ってきて教師をしたいという若者もいました。 女性の中には今大阪で仕事をしているけど、この地域の男性と結婚して、ずっと祭りに参加したいという若者もいました。 話をしていて、いろんな想いを聞かせてもらい、この地域に帰って来たいという若者もたくさんいるのだと知りました。

彼らは本当にふる里を愛し、ふる里への熱い想いを持っています。 そんな若者が少しでも多く帰ってきてくれるような、町や地域を我々は作らなければならないと強く感じました。

今月もありがとうございます。

(談 杉本 孝史)

編集後記

平成 18 年から発行させていただいています「プチ住マイル」ですが、今回 の発行で丸 10 年を迎えることができました!!

これだけ長く続けてこれたのも、読んでいただいている皆さんのおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです(*^*)編集人は私で5代目ですが、今まで発行されたものを見てみると手書きのイラストがあったり、書いてある内容もそれぞれ個性が出ていて面白いです。私も今はまだ発行するだけでいっぱいいっぱいですが、皆さんに楽しんでいただけるものが作れたら・・・と思っています。今後ともよろしくお願いします。 (談 上田 裕子)



No.120 H28.5.2 発行

発信元: 株式会社 杉 建

住所:与謝野町字石川 537-3

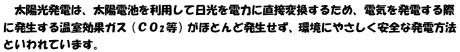
TEL:0772-42-6955 FAX:0772-42-0501

メルアト: sugiken@triton.ocn.ne.jp

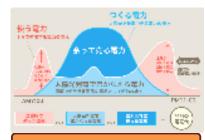
ホームペーシ:http://www.sugiken.jp/

~環境・安心を考える~

太陽光発電システム



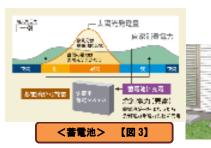
今回は、杉建でも提案しています「太陽光発電システム」についてご紹介します。



<電力売買イメージ> 【図1】

2016年度の主な再生可能エネルギーの買取価格(税込み)

区分			買取価格	買取期間
太陽光	10kW以上		25.92円	20年間
	10kW 未満	出力制御対応機 器設置義務なし	31円	10年間
		出力制御対応機 器設置義務あり	33円	



~売電の流れ・価格~

電力の売買は電力会社との契約を行います。

(図 1)にあるように家庭内で使用した電力以外の余った電力を売ることができます。

気になる売電価格ですが、平成 28 年度は 1kwh=31円となっています。[図2(設置義務なし・関 西)]

売電価格も契約時期によりバラつきがあり、減 少傾向にあります。

(売電価格は契約時の価格が10年間継続します)

~環境と安心~

最近では、家庭用蓄電池【図 3】の普及も進んでいます。

蓄電池とは電気を貯めておき、必要なときに使う ことができるもので、充電池や自動車のバッテリ ーのようなものです。

電力を蓄えておけば、災害時にも使うことができるので、自給自足できる設備としても注目されています。

太陽光の実績表など資料もあります ので、興味のある方はお気軽にお問合 せください!!